



発行 東京二十三区清掃一部事務組合 有明清掃工場
〒135-0063 東京都江東区有明二丁目3番10号
TEL:03-3529-3751 FAX:03-3529-3764
URL: <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>



発行日 令和4年8月31日

清掃一部事務組合 有明清掃工場

【「有明清掃工場だより」は、工場の運営状況や、様々な取組をお知らせしています。年2回発行】

有明清掃工場の操業実績

※数値は、速報値です。

期 間	ごみの受入量 (t)	ごみを燃やした量 (t)	熱エネルギーの有効利用		
			発電量(MWh)	高温水 供給量(GJ)	売熱 蒸気量(GJ)
令和4年2月～ 令和4年7月	42,284	40,571	5,141	6,200	84,220
(令和3年同期間)	45,450	42,253	7,407	4,913	86,019

- 発電量 5,141MWh (メガワットアワー) は、約51万世帯の1日分の電気量です。
(4人世帯の1日の消費電力を0.01MWhで計算)
- 高温水供給量 隣接の有明スポーツセンターへ熱源として無償で供給しており、温水プールや冷暖房のために利用されています。6,200GJ (ギガジュール) は、約1万5千トンの水 (25mプールなら約37杯分) を0度から100度にできるほどの熱量です。
- 売熱蒸気量 お台場・有明地域の地域冷暖房の熱供給事業者へ売却している蒸気量です。

排ガス中のダイオキシン類測定結果

ごみを燃やすとダイオキシン類が発生します。清掃工場では、ごみを高温で燃やすことでその発生を抑制するとともに、わずかに生じたダイオキシン類もフィルターや薬品の働きによって除去し、きれいになった排ガスを煙突から大気中へ放出しています。煙突から出る排ガスの濃度を定期的に測定し、令和4年度の調査においても法律で定められた基準値を大幅に下回っていることを確認しています。

項 目	基準値	調査値	調査年月日	単位
1号炉	1	0.00000014	令和4年4月6日	ng-TEQ/m ³ N
2号炉		0.00000012	令和4年4月20日	

※ng (ナノグラム) は、10億分の1グラムの質量を表します。

※TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

※値は、酸素濃度12%換算値です。

※m³N (ノルマル立方メートル) は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

お問い合わせは有明清掃工場 管理係 (TEL 03 3529 3751) まで

有明清掃工場でのSDGsへの取組について

SDGsとは、持続可能な社会をつくるための国際目標です。貧困問題をはじめ、気候変動やエネルギー問題などへ対応するため、2015年の国連サミットで採択されました。

清掃工場が取り組んでいるエネルギーの有効活用や環境対策などの様々な活動も、SDGsと大きな関わりがあります。

表 有明清掃工場の取組とSDGs

SDGsのゴール	4	7	9	11	12	13	17
	質の高い教育をみんなに	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	産業と技術革新の基盤をつくろう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任、つかう責任	気候変動に具体的な対策を	パートナーシップで目標を達成しよう
①熱エネルギーの回収		○				○	○
②最終処分量の削減				○	○		
③延命化工事			○			○	
④防災への取組			○	○			○
⑤環境学習、区民・自治体との共催イベント	○				○	○	○

上記の表は、有明清掃工場で取り組んでいる項目とSDGsとの対応を表しています。前号に続き今号では、④防災への取組について詳しくご紹介します。

④防災への取組

有明清掃工場では、平成29年度から防災への取組としてポータブルガソリン発電機を用いる防災情報掲示板の設置、防災用街灯の設置、ガスヒートポンプの設置などを行っています。



防災用街灯

防災用街灯はスマートフォンを充電したりできるピッカー！



フーン



カーネン

普段は工場見学者に向けて清掃工場紹介のビデオを上映しているガオー！！



工場入り口の防災情報掲示板



ガスヒートポンプ



ポータブルガソリン発電機



くみちゃん

非常時は、ポータブルガソリン発電機を用いて工場入り口の防災情報掲示板で、テレビの情報をみる事ができるよ！



清掃工場のお兄さん

ガスヒートポンプは、都市ガスで発電できる設備であり、停電時でも一部の照明やコンセント、エアコンを利用できます。

なお、有明清掃工場は災害発生時には、自衛隊・消防・災害派遣医療チーム等の救出救助機関や水道・電気等のライフライン復旧機関の活動拠点になることで、地域の防災に貢献します。他の項目については、次号以降でご紹介します。